

車いす体験や視覚障害体験をしながら、丸の内を歩く

「ダイバーシティ&インクルージョン まち歩き研修編」

**多様な方が訪れる“まち”丸の内エリアにおいて、ユニバーサルマナーに触れ、
まちづくりを担う社員各個人の意識・行動変容のきっかけを創出**

実施日時：7月27日（木） 14:00～16:30

三菱地所プロパティマネジメント株式会社（東京都千代田区・取締役社長：久保 人司）は、多様な方々が訪れる大手町・丸の内・有楽町エリア（以下「丸の内エリア」）において、丸の内エリアを起点に企業の枠を超えてSDGs活動を推進するプロジェクト「大丸有SDGs ACT5^{※1}」と連携し、実際に様々な来街者の視点に立ち、まちを体感することで、“ダイバーシティ”を自分事として捉え、社員各個人の意識・行動変容のきっかけを創出していく「ダイバーシティ&インクルージョンまち歩き研修」を実施します。



<開催時のイメージ>

本研修はESG・SDGsを意識し、地域貢献活動を通じたまちづくりを推進する「ひとまちアンバサダー^{※2}」の取り組みの一環として実施し、多様な方々へ向き合うためのマインドとアクションを学ぶ「ユニバーサルマナー」の講演から、様々な障害のある方への具体的なサポート方法を習得するため、車いす体験や視覚障害体験などの実技、また実際に丸の内エリアのまちやビルの中を歩くことで当事者視点を習得し、最終的には当社メイン事業であるビル・施設の運営管理と紐づけて、各業務の現状へ目を向ける機会とします。

また同時期に、より働きやすい職場の実現のために2007年から継続して開催をしている社員の家族を職場に招く「プロマネ心躍るファミリーデー2023」を実施しますので併せてご案内します。

今後も当社では、「三菱地所グループのSustainable Development Goals 2030」において定める「Environment」「Diversity & Inclusion」「Innovation」「Resilience」の4つの重要テーマに紐づいた、様々な取り組みを実施し、真に価値あるまちづくりを推進します。

「ダイバーシティ&インクルージョン まち歩き研修」実施概要

実施日時：7月27日（木） 14:00～16:30

実施場所：三菱ビル10階コンファレンススクエアM+（ミドル1・2）

研修内容：講演・・・ユニバーサルマナー基礎知識の共有

実技・・・①簡易車いす体験、②簡易視覚障害体験、③簡易高齢者体験を行う上での重要視点の習得

まち歩き・・・当事者体験キットを装着し、商業施設（丸ビル）やまち（丸の内仲通り）の回遊、施設利用（Have a Nice Toyko）を想定したまちあるき体験

「ひとまちアンバサダー」について

■これまでの取り組み

クリーンアップによる地域貢献活動（誕生以降継続）

【Japan Pride Marunouchi 日本が誇る街丸の内】
当社がまちに携わる関係者・協力会社とともに目指す丸の内エリアのビジョンを設定。

【サンタパレード開催】
サンタに扮した当社社員が、クリスマスのまちに繰り出し、おもてなしを行うサンタパレード。2017年からは、当社のみならず、三菱地所にも活動を拡大。

【ひとまちアンバサダーとして全国展開へ】
丸の内エリアで実施していたアンバサダーは、当社所管物件のある全国へ、「ひとまちアンバサダー」として活動を拡大。おもてなしアクションのほか、日々の業務に紐づくGOODなアクション拡大を加速。

2014年 2015年 2016年 2017年 2019年 2021年 2023年

【丸の内エリア活性化ワーキングの発足】
理想のまちの実現に向け、ステイトメントを設定し、検討を開始。

【丸の内アンバサダー誕生】
丸の内エリアにおける、来街者に対してのおもてなしの取り組みとして正式にスタート。三菱地所・協力会社を含め約3,300名と共に活動。

【15 Scrum Challenge】
ラグビーW杯を契機として、開催期間中に各拠点で実施できる企画を、全拠点から募ったアイデアをもとに、企画・実践。クリーンアップやご業内のほか、就業者とのパブリックビューイングも。

【三菱地所グループへさらに活動範囲を拡大】
三菱地所グループ各社内での取り組み推進はもちろんのこと、ひとまちアンバサダーは三菱地所グループのコーポレートブランド向上に資する取り組みとして、グループ各社連携による価値向上を目指している。





【ひとまちプロギング】

2023年6月5日の世界環境デーに、丸の内エリアにおいて、ジョギングをしながら街のクリーンアップを行う活動「プロギング」を実施し、約8.5kgのゴミを回収しました。

詳細は[こちら](#)



■2023年度の実施計画（一部抜粋）

▼好事例のノウハウ化（2023年8月以降）




▼サンタパレード（2023年12月予定）



※1：大丸有 SDGs ACT5 とは

「大丸有 SDGs ACT5」は、就業者約 28 万人、約 4,300 事業所が集う大手町・丸の内・有楽町エリアを起点に、企業の枠を超えて SDGs 活動を推進するプロジェクトです。「サステナブルフード」「環境」「ひとと社会のWELL」「ダイバーシティ&インクルージョン」「コミュニケーション」という 5 つの ACT（テーマ）を定め様々な取り組みを実践しています。


HP：<https://act-5.jp/>



※2：ひとまちアンバサダーとは

ひとまちアンバサダーは、「ひとへの想い」を通じて 私たちが携わる“まち(※)に笑顔を増やすために、多様なステークホルダーの方々と持続可能な“まちづくり”を共創する取り組みです。まちの運営管理に携わる私たちは、まちにお越しになるお客様にとって、快適に、そして気持ちよくお過ごし頂けるよう、道案内や写真撮影のお手伝い、まちのクリーンアップ（ゴミ拾い）、安全・安心に関する活動など、“おもてなし”の気持ちを持って皆様をお迎えます。

HP：<https://www.mjpm.co.jp/company/ambassador.html>



【プロマネ心躍るファミリーデー2023】

当社社員の家族が、自分の家族が普段働いている職場を見て、感じ、交流し、心躍る場を共に過ごすことを目的に「プロマネ心躍るファミリーデー2023」を開催します。

当日は、オフィスでのスタンプラリーをはじめ、100年前の関東大震災を乗り越えた旧丸ビルの基礎を支えていた松杭を再生して作った積み木でのアート作成や、コロナ禍で大量導入が進み、今後廃棄される予定だった飛沫防止パーテーションを使ったアクリルアート制作などを予定しています。

開催日時：2023年7月28日（金）13：00～16：00頃予定（本社拠点にて）

※全国各拠点では2023年7月後半～8月末に個別開催

本社拠点での開催概要（予定）：参加人数 約80家族/約250名

※以下写真はすべてイメージ



100年前の関東大震災を乗り越えた、旧丸ビルの地下に埋設されていた松杭を再生した積み木アート



オフィスで使用されなくなった飛沫防止パーテーションをカットしたものに、色付けしてキーホルダー制作。



社内スタンプラリーでは、ウォールアートで間違い探しゲームを実施。



不要となった服のリサイクル素材を使用したお揃いのTシャツでイベント参加。



2019年開催時イメージ

【不要コスメでアップサイクルを。“不要コスメ回収 week”】

自宅で使用しているコスメの中には、まだ残っているものの使用しないものが存在する方も多いのではないのでしょうか。今回、当社社員を対象とした、「不要コスメ回収 week」を、当社所管物件のある全国各拠点にて展開します。

回収したコスメは、アップサイクルプロジェクト「COSME no IPPO※」を通して、2023年秋以降に「ハロヨン（クレヨン）」として生まれ変わります。

展開期間：2023年7月28日（金）～8月25日（金）

展開拠点：東京丸の内他、都内各拠点及び、当社所管物件展開エリアにて実施予定。



【本件に関するお問合せ先】

三菱地所プロパティマネジメント株式会社 広報ユニット(総務部)

TEL：03-3287-4111 mail：koho@mjpm.co.jp